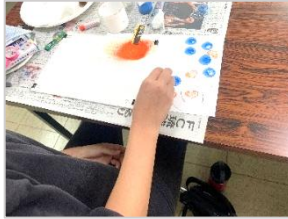




幼児教育講座 またたくまに

11月14日(木)、保育に携わる方を対象に「はんこあそび」講座を実施しました。講師の準備した多種多様な乳児・幼児向けはんこ製作に保育者もわくわくしながら楽しむ姿が見られました。沖縄女子短期大学准教授の玉城哲人氏から参加者への質問として「日頃の保育での制作アイデアはどこから得ているのですか？」がありました。それに対して「こどもたちの興味や関心、『やってみよう』の声から身近な物を利用して作ることがほとんどです」という反応があり、こどもたちに寄り添う保育を感じる一場面もありました。



【受講者感想】

- 身近な素材であんなにたくさんのスタンプが出来るのかとアイデアにただただ驚きです！先生のアイデアは素晴らしいものばかりでした！ありがとうございました。
- コロコロスタンプやハートスタンプなど、こどもとともに作ることを楽しみ、造形を行える内容を教えていただき、これから毎月の制作以外でも造形遊びを行い、こどもの心身の健やかな成長を促していきたいと思えます。

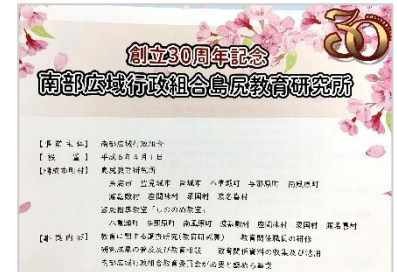
12月の主な予定

2	月	指導講師連絡会・検討会 教育相談(しののめ教室)～12/6
3	火	琉球舞踊クラブ⑥ 
5	木	所外研修「学校施設等見学」
		スタッフ会議(しののめ教室) しののめ教室入室判定会議
6	金	県教育支援センター体験活動交流会
		幼児教育自主講座③
11	水	チャレンジ登校(しののめ教室)
17	火	所内検討会
18	水	検証授業について学校へ説明
19	木	所長講話Ⅱ
		スタッフ会議 
20	金	年末大掃除
24	火	域内適応指導教室担当者連絡会
27	金	仕事納め

創立30周年記念教育講演会

島尻教育研究所は、島尻地区の10市町村教育委員会の共同事業としてスタートし30年が経過しました。これまでに353名の研究員が学びを深め、島尻地区における教育の中核を担っています。今後も本研究所は、島尻の10市町村における教育の質向上に向けて、事業を推進していきます。

11月22日(金)には、30周年記念として「ウェルビーイングを高める学校の『働きやすさ・働きがい』改革」をテーマに愛媛大学教授の露口健司氏を講師に迎え、創立30周年記念教育講演会を開催いたしました。多くの皆様のご協力に感謝申し上げます。



感想

- 業務内容の効率化や時間確保を中心に先生方の授業改善を考えていましたが、働きがい重要であると感じました。校内研修や授業改善による生徒の成長がより多く感じられる取り組みが働き方改革につながると感じました。
- まずは自分の出来る範囲で同僚とコミュニケーションをとり、共有できるようにしていきたいです。
- 子どもたちも、自分自身も、家族もウェルビーイングを一緒に高めていけたら幸せだと思いました。
- 教員のウェルビーイングが子どもたちのサポートの充実につながると感じました。1人1人が働きがいを感じる事ができる職場になるよう、まずは自分自身の働き方を見直していきたいと思いました。